

平成二十七年安中市議会第一回定例会は、三月三日から三月二十日までの十八日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など四十八件、平成二十七年予算関係が九件、あわせて五十七件が提出されました。

また、議員提出議案として条例の一部改正一件、意見書案一件が提出されました。

定例会のあらまし

◇3日〓本会議 会期の決定、議案四十八件を上程(内六件を即決)、議案を各委員会に付託。

◇4日〓本会議 施政方針、平成二十七年予算関係九議案を上程。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。

◇6・9日〓予算審査特別委員会

◇11日〓総務文教常任委員会

◇12日〓福祉民生常任委員会

◇16日〓経済建設常任委員会

◇17・18日〓本会議 一般質問

◇20日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案五十一件を原案可決。議員提出議案二件中一件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、3月17日と18日に行われ、10名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

議会を傍聴しましょう!
次の定例市議会は、6月1日～6月11日までの予定です。

小宮 ふみ子
(民主・社民クラブ)

観光と地域活性化・交通問題・市営墓地について

問 観光と地域活性化について

答 観光資源活用の現状と取り組みについては、

問 富岡市・安中市・軽井沢町観光連携協議会については。

答 富岡市・安中市・軽井沢町観光連携協議会は富岡製糸場・めがね橋をはじめとする碓氷鉄道施設・旧三笠ホテル等、それぞれの観光資源の回遊性を高めるため発足しました。

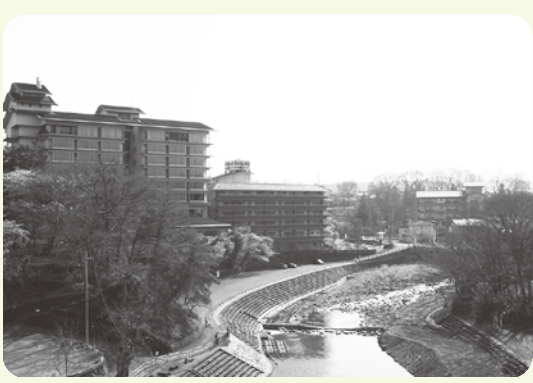
問 路線バスと乗合タクシーの運行状況と財政負担については。

答 乗合バスは、平成六年に安中線から運行し、平成九年に安中榛名駅と磯部駅間を開通、その後二路線を新設、一路線を追加

しています。財政負担では、平成十二年の市の負担額は約六千万円でしたが、平成二十五年では、約七千五百万円となっております。

問 市営墓地建設計画の実施についての市長の見解は。

答 基本計画にもありますように必要性は認識しており、選定を考慮していきます。市民の要望を踏まえ、市営墓地建設計画を推進していきます。



磯部温泉地